

令和6年度 杜の都のエコ・スクール活動報告書

学校番号	43	学校名	仙台市立中山小学校	校長名	加藤 孝
------	----	-----	-----------	-----	------

1 取組のタイトル, テーマ
自然や環境を身近に感じるための取組



2 取組の紹介

本校では環境問題をより身近に感じ、できるところから取組を行うために、以下のような活動を行いました。

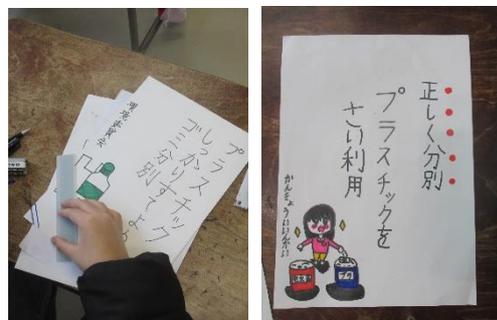
(1) 全校による取組

○秋に、全校で敷地内の落ち葉やゴミ拾いを行いました。学年で手分けをして、児童になじみ深い公園の清掃も行いました。

(2) 環境委員会による取組

○SDGsについて学習し、身近でできる取組を少しでも多くの人に知ってもらうために、SDGsをテーマとした川柳作りを行いました。

○昨年度に引き続き、普段使う教室をきれいに保つ意識を持たせるための「ピカピカ点検活動」を行いました。



○各学級で、古紙回収ボックスを活用し、資源をリサイクルすることを呼び掛けました。

○季節に応じた花苗を植える緑化活動に取り組みました。

(2) 学年による取組

○5年生では、家庭科「クッキングはじめの一步 ゆでて食べよう」の学習で、調理実習を行いました。5年生で始まった新たな教科での活動を通して、食品ロスが出ないように丁寧に野菜を切ることを学びました。



○3年生では、理科の学習を通して、多くの植物を育て、観察をしました。緑豊かな地域に住み、周りが自然に囲まれていることを改めて認識しました。

3 取組の成果 (児童生徒の変容)

様々な教科での学習や日頃の活動を通して、未来の自分や環境のために、できる資源を無駄にしない取組について学んできました。小さな一つ一つの活動を丁寧に行うことで、達成すべき大きな目標への足掛かりになるようこれからも取組を続けていきたいと思えます。